

## トピックス

災害への対応力の向上を目的に、宮城県沖地震を想定した非常災害対策訓練を実施しました。

近い将来高い確率で発生が予想される宮城県沖地震に備え、発電所における初動体制の早期確立や情報連絡対応能力の向上などを目的とした非常災害対策訓練を6月3日に実施しました。

今回の訓練では、事務本館の緊急対策室が地震の影響により使用不能になったとの想定のもと、3号機建屋内に新たに整備した緊急時通報連絡室に対策本部を設置し、情報連絡訓練などを行いました。また、発電所員による初期消火対応を円滑に行うため、可搬型の大型消火器を使用した消火訓練もあわせて実施しました。

今後とも新潟県中越沖地震などを教訓として、定期的な非常災害対策訓練を実施し、災害への対応能力の向上を図ってまいります。



▲訓練時の災害対策本部の様子。新たに「緊急時通報連絡室」を整備したことで、対策本部設置場所の多重化が図られました。



▲女川消防署のご指導のもと、可搬型消火器による初期消火訓練を行いました。

### 【発電所の運転状況（6月末現在）】

号機	運転状況	主な動き
1号機	定期検査中	第18回定期検査中です
2号機	運転中	順調に運転しています
3号機	運転中	順調に運転しています

## トピックス

地域の皆さまとの対話活動「こんにちは訪問」を実施しました。

女川原子力発電所では、地域の皆さまに発電所の状況をお知らせしご意見をいただく対話活動「こんにちは訪問」を年1回程度実施しています。今年は6月16日から27日までの約2週間、女川町および石巻市の一部約6,400世帯を対象に訪問活動を行いました。対話のなかで皆さまからいただいた貴重なご意見は、今後の発電所運営に活かしてまいります。



▲女川町における訪問活動の様様。今後とも皆さまの声一つひとつを大切に、信頼される発電所を目指してまいります。

## トピックス

さらなる安全向上を目指して、「見える化」の著作で知られる遠藤功先生を講師に講演会を開催しました。

6月24日、発電所の現場力を高め原子力の安全をより一層向上させることを目的に、早稲田大学ビジネススクール教授の遠藤功先生を講師に迎え「現場力と見える化」をテーマに講演会を開催しました。遠藤先生からは「強い企業は現場力が高い。現場における問題の見える化で改善を継続していくことが大切」など、発電所の改善活動につながる貴重なお話をいただきました。



▲発電所員・協力企業あわせて約250名が聴講しました。



ふれあい

## 夢のびのびと、伸ばしてあげたい。第7回東北電力図画コンクール「想像の海の生きものたち」作品募集のお知らせ。

女川原子力PRセンターでは、子どもたちに豊かな想像力を伸ばしてほしいとの思いから、毎年、東北電力図画コンクールを開催しています。今年も「想像の海の生きものたち」をテーマに、小学生以下のみなさんの図画作品を7月19日から8月31日まで募集します。入賞者には、ステキな賞品も準備しています。ふるってご応募ください。  
※応募に関する詳細はPRセンター（TEL0225-53-3410）までお問い合わせください。



▲昨年の第6回東北電力図画コンクール表彰式。  
◀コンクールの募集チラシは各学校などとおして、児童・生徒のみなさんにお届けいたします。

ふれあい

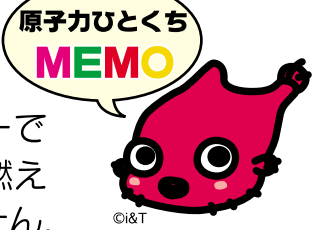
## 環境月間にあわせて地域の皆さまとともに「花いっぱい運動」を実施しました。

6月13日、環境月間の行事として、女川町小屋取地区において、春の草花の植えつけや周辺の清掃をととして環境美化を行う「花いっぱい運動」を小屋取母の会と共同で実施しました。当日は、発電所員8名が参加し、憩いの家やバス停周辺でマリーゴールド、サルビアなどの植栽を行うとともに、小屋取海岸の流木拾いを実施し、地域の皆さまと心地よい汗を流しました。



▲春の草花60ポットの植栽や清掃活動を実施。

## \* 原子力発電の燃料 \*



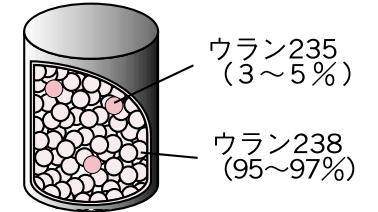
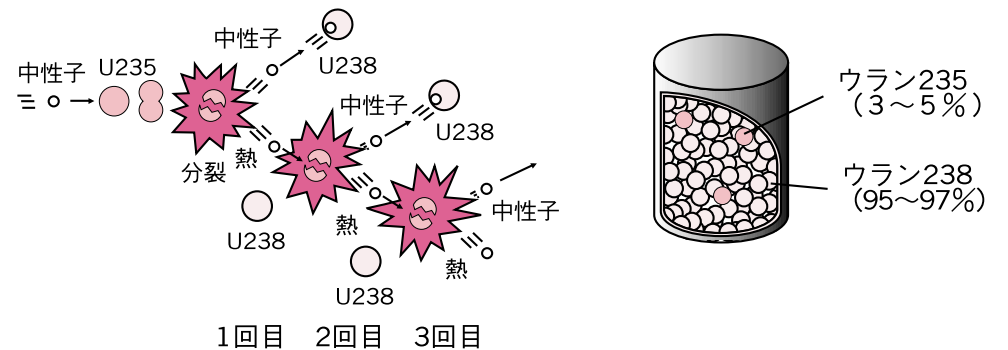
原子力発電では、ウランを燃料に核分裂のエネルギーで発電が行われています。天然のウラン鉱石に含まれる燃えやすいウラン235の割合は、0.7%程度しかありません。原子力発電ではこのウラン235の割合を3~5%に高めて燃料として使用しますが、残りの95~97%は燃えにくいウラン238が占めています。

一方、原子爆弾は燃えやすいウラン235の割合を、100%近くまで高めることで一瞬のうちに大きなエネルギーを発生させています。

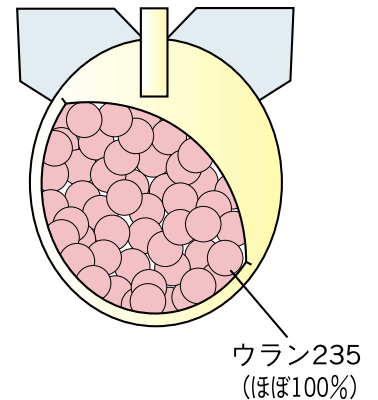
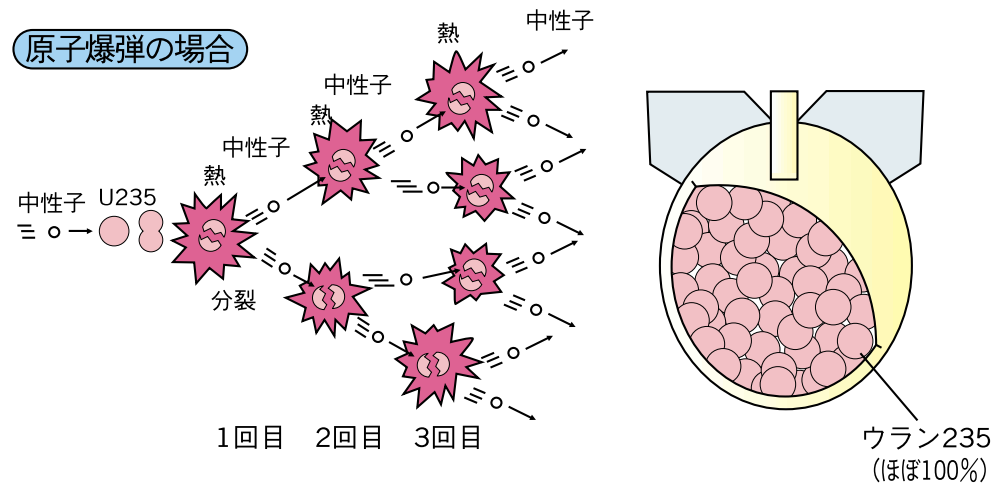
こうしたウラン235の濃縮度合いの違いにより、原子力発電の燃料が核爆発をおこすようなことはありません。

## 原子力発電と原子爆弾の違い

### 原子力発電の場合



### 原子爆弾の場合



出典：電気事業連合会「原子力・エネルギー」図面集2008年版